

2021 年度第 1 回環境科学部環境フィールドスクール 「奥雲仙・田代原におけるミヤマキリシマの保全体験」

2021 年度第 1 回環境科学部環境フィールドスクール「奥雲仙・田代原のミヤマキリシマの保全活動」が、NPO 法人奥雲仙の自然を守る会、林野庁九州森林管理局長崎森林管理署、環境省九州地方環境事務所雲仙自然保護官事務所等の方々のご協力を受け、5 月 9 日（日）に行われました。参加した学生達は、森林がもつ機能、国立公園の意義、ミヤマキリシマ保全の必要性などについての講義を受けました。その後、ミヤマキリシマの保全活動の体験を通じて、森林化によって草原環境が縮小するとともに、他の植物種との競争の中でミヤマキリシマが衰退しつつある実態について学びました。



講義風景



ミヤマキリシマ保全活動の様子



フィールドスクール中の集合写真